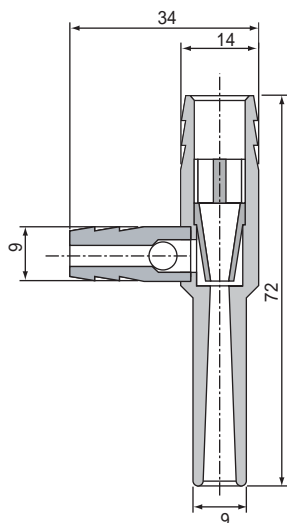


水流ポンプ（アスピレーター）

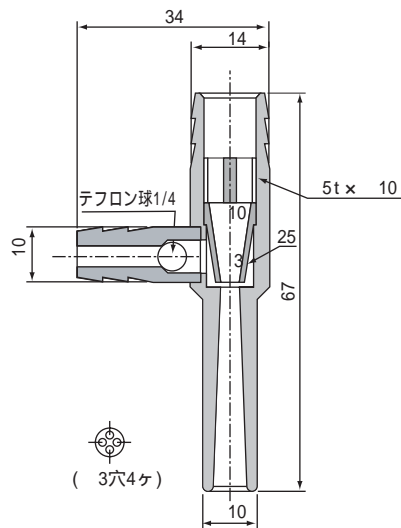
外形寸法図

<1-689-02>



<1-689-04>

(単位：mm)

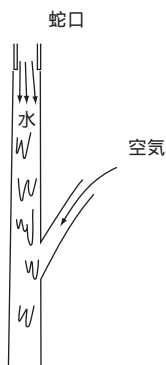


特長

<1-689-02,04>

原理

水の噴流を利用して気体を巻き込む仕組みになっています。水道水などの水を勢いよく流すと、落ちていく水の周りの空気はその水と一緒に下へ落ちて行きます。この現象を利用したのがアスピレーターです。



接続法

水道蛇口とアスピレーター上部とは、通常、肉厚(ゴム)管を用いて接続します。水圧が掛かるため抜けないように強く固定します。部品のゴムソケット(1-689-05)を使用し、ホースバンドで固定する方法が適当です。(5-3096-02ミニクランプ)。

逆流防止

アスピレーターにはいずれも簡単な逆流防止弁が組み込まれていますが完全なものではありません。逆流時の対策として、アスピレーター側部の吸気口にトラップを付けられることをお勧めいたします。部品のトラップベット(1-689-06)は逆流防止用の小型トラップであり、簡単に取り付けられます。

飛散防止

アスピレーター下部からは水道水が勢いよく流し跳ね返るため、アスピレーター下部にホースを接続し、流しの底部または流し口まで流出水を誘導します。

到達圧力（真空到達度）

到達圧力は、その温度における水の蒸気圧が限度であり、水温により変化します。水温5～25 に於いては1330～4000Pa(10～30mmHg)程度の到達圧力が得られます。